

学校だより

蛍雪の里

東藤島小学校



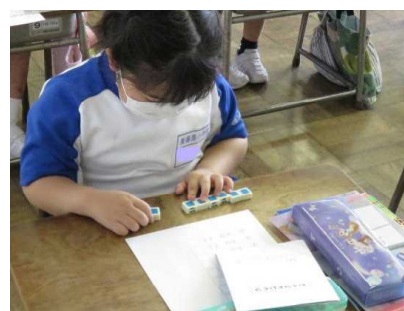
R3 5月号



季節は春から初夏へと移り、休み時間になると、校庭に出て元気に遊ぶ子どもたちの姿が多くなりました。1ヶ月を過ぎると、子どもたちも多くのことに慣れてきて余裕が見られるようになってきましたが、同時に甘えやわがママが表に出てくることもあるようです。ただ、これらも成長過程の1つではないでしょうか。子どもたちの言動に気を配り、状況に応じて、4月から頑張ってきたことを認めたり、これから先の1年間を見据えて励ましのアドバイスをしたりしていきたいと思います。

《教室をのぞくと》

各教室の子どもたちの様子を見て回っています。1年生も学校のリズムにずいぶん慣れてきたようです。右の写真は、算数の授業でブロックを操作しながらたし算の練習をしているところです。1年生は本当に元気いっぱい、教科書を読む声や「はい」と手を挙げる大きな声が職員室まで聞こえてきます。



2年生が園庭でミニトマトの苗を植えていました。植木鉢に土を入れるのを友だちが手伝ったり、先に済ませた子が遅れぎみの友だちにやり方を教えたりするなど、あたたかな学び合いの姿がそこかしこで見られました。

全校活動や他学年との合同学習にはまだまだ制限が必要ですが、少しずつ確かに成長する子どもたちを見守り応援していきたいです。

《毎日、図書室には！》

子どもたちが積極的に読書に親しみ、「進んで学ぶ心」や「感じとる力」がより高まるように、図書委員会が中心になって朝と昼休みに本の貸し出しを行っています。そして、毎日、本を入れる袋を下げてたくさん子どもたちがやってきます。とてもうれしいことです。この様子なら、全校児童173人で、貸し出し1万冊を今年も達成できそうです。



どれにしようかなあ



ちゃんと並んで



バーコードで”ピッ”

《6月の行事予定》

8日(火)交通安全教室(2・4年)

30日(水)～7/2日(金)保護者懇談会